

令和3年8月3日

学術部会小動物学術委員会

- 1 日 時 令和3年9月6日（月）20：00～21：00（予定）
配信アプリを用いたWEBセミナー LIVE配信（質疑応答あり）
- 2 内 容 「伴侶動物の皮膚疾患に対するプロバイオティクス/プレバイオティクスの効果」
- 3 演 者 物産フードサイエンス株式会社 研究開発センター
藤田医科大学 消化器内科 客員教授
栃尾 巧先生（理学博士）
- 4 要 旨

犬の膿皮症やCAD (Canine Atopic Dermatitis) をはじめとする犬の皮膚疾患は、最も罹患率の高い疾病の一つである。この疾病は主として、ステロイドなどの抗炎症・抗掻痒薬と抗微生物薬(抗菌薬)を併用した方法を主体とした治療が行われているが、伴侶動物のQOL向上やAMR (Antimicrobial resistance 抗菌薬抵抗性) 発生リスクの観点を鑑みるとなんらかの補完療法の確立が必要であると考えられる。

近年、腸内細菌や皮膚常在菌をはじめとする生体内常在菌をコントロールする素材であるプロバイオティクス/プレバイオティクスの効果が非常に注目されている。一方、獣医学分野における皮膚疾患に対するプロ/プレバイオティクスの改善効果を調べたほとんど存在しない。我々は、犬の皮膚疾患改善のためのプロ/プレバイオティクスを用いた補完療法的アプローチの確立のため、「腸」と「皮膚」という2つのフォーカスポイントを定め研究を行っている。

本セミナーでは、「ケストース」というプレバイオティクスを事例とし「腸」からの皮膚疾病改善メカニズムを紹介し、「エリスリトール」というプレバイオティクスを事例とし、「皮膚」からの皮膚疾病改善メカニズムを紹介する。今後、これらを用いた補完療法は犬の皮膚疾患改善に貢献していくものになるかもしれない。

5 参加費 無料

6 参加申込 令和3年9月3日（金）15時までに下記 URL よりお申込み下さい

<https://forms.office.com/r/WVdri4HBmd>

※1アドレスにつき1端末からの接続をお願い致します。

※各病院から複数名参加される場合、お手数ですが1名ずつ人数分申込をお願い致します。

7 対 象 本会、横浜市獣医師会及び川崎市獣医師会に所属する会員、並びに会員の診療施設に勤務する獣医師と看護師、獣医科大学に所属する獣医師（研修医含む）
獣医科学生

問合せ先：（公社）神奈川県獣医師会学術部会

小動物学術委員長 大久保雄作

TEL：0467-27-5085

E-mail：o.yusaku@jcom.home.ne.jp